

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

冠攣縮が原因と思われる心臓突然死例実態調査（後ろ向き研究）

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院循環器・呼吸器・腎高血圧内科

【研究責任者】山口 修（愛媛大学大学院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学 教授）

【研究代表者】愛媛県立新居浜病院循環器内科 末田章三（循環器部長）

【研究の目的】

過去に受診された冠攣縮が原因で心臓突然死された患者様の診療録（カルテ）の情報を収集し、適切な治療方法について評価する研究を行うことといたしました。この研究は冠攣縮性狭心症による突然死における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2014年1月から2018年12月までの期間における冠攣縮が原因と思われる心臓突然死蘇生例の患者様です

（利用するカルテ情報）発症時期、合併症、既往歴、カテーテル検査の結果、治療状況（内服、除細動器の植込み、作動状況等）

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、CD-Rに保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛県立新居浜病院に送られます。多くの情報を解

析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者> 愛媛県立新居浜病院循環器内科
氏名 末田章三

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院循環器内科 池田俊太郎
791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5303